



『覚・求・徹』

～校長室だより～

令和8年2月2日(月)

第11号

葛城市立白鳳中学校

校長 中川 順一

「全体清掃」復活！ 自分の心を磨くチャンス！！

白鳳中学校では、清掃活動をコロナ禍に班別清掃として位置づけ行ってきましたが、この度、年度の途中ではありますが、全校生徒で取り組む「全体清掃」を復活させました。先生方が話し合いを重ね、生徒会のみinnも提唱している「学校を良くしていく」ためにできることの一つにやはり「掃除」って大切なのではないかという意見で一致しました。そして、「みんな」で学校をきれいにしていくことに大きな意味があると考えています。

本日の全校集会では、生徒のみなさんにこの「全体清掃」についてお話をしました。今、海外から日本人の「掃除」という文化が注目されています。サッカーワールドカップでも話題になった試合後の日本人サポーターのゴミ袋をもって観客席を掃除する姿や日本代表選手がロッカールームをきれいにして会場を去ったことが取り上げられました。外国を見渡すと、学校での掃除を行っている国は少なく、日本、中国、韓国などわずかです。欧米の国では掃除専門のスタッフが行っているそうです。最近、シンガポールでは、日本を参考にして学校で掃除が取り入れられているそうです。



日本の学校では、掃除は「特別活動」に位置づけられ、給食や日直、班活動といった活動もその一つです。AIの進化により暗記や計算、言語生成といった分野ではAIが代替することもあります。どんなにAIが進化しても「何か困難に直面しても最後までやり抜く」「失敗を跳ね返す」など人が主体にならざるを得ない場面があります。そういった能力を「非認知能力」と言います。「非認知能力」が上がると学業面や仕事での成功につながり、さらには健康にも良い影響があると言われています。そして、これまで日本ではこの「非認知能力」を大切にしてきました。海外でも「TOKKATSU」として導入している国もあり、子どもの自尊心やリーダーシップ、やる気が高まったという成果が出ているそうです。



↑ エジプトでの TOKKATSU 導入の様子

生徒のみなさん、今回の「全体清掃」の復活を単なる掃除に終わらせるのではなく、自分の決められた所を掃除するのは当たり前ですが、本当に大切なことは、他の人が気づきにくい汚れや見落としやすい箇所を見つけることまでやってほしい。そういう所に気づける人は人の気持ちに気づける人になります。そういうことを大切にできる人は謙虚になれる。人のことをとやかく言う前にまずは自分自身を磨くことです。私は、掃除の時間を「自分を磨く大切な授業」だと考えます。みなさん、積極的に自分のために掃除をしませんか。掃除を一生懸命やれば学校がきれいになります。でも、本当に磨かれるのはあなた自身の心です。たった10分、自分の心を磨くチャンスです。



今日の論理的思考力を問う問題

今日の全校集会での論理的思考力を問う問題です。



あなたはライバルと100メートル走をすることになった。1回目の競走であなたは負けてしまった。ライバルがゴールした瞬間、あなたはまだゴールの10メートル手前を走っていた。

そこで2回目はハンデとしてライバルはスタート地点の10メートル後ろから走った。2回目の競走で勝ったのはどちらですか？
なお、あなたとライバルは常に一定の速度で走ります。

みなさんは解けましたか？

答えは・・・

2回目もライバルが勝ちました!

☆1回目の競走で分かること

ライバルが100m走る時間＝あなたが90m走る時間

☆2回目の競走を検証すると・・・

2回目の競走でライバルはスタート地点から110m、あなたは100m走ることになります。1回目の競走でライバルが100m走る間にあなたは90m走ると分かっています。そうすると、スタートしてゴール手前10mのところまで2人は並びます。そして、ゴールまで10mあります。その残りでライバルはあなたをわずかに追い抜きますね。

赤い羽根共同募金

生徒会から

葛城市社会福祉協議会へ

生徒会が中心となり活動をした赤い羽根共同募金の寄付を葛城市社会福祉協議会へ行いました。多くの方から募金をいただきました！

皆さま、ご協力

ありがとうございました！



ちょっとメモ

ドジャーズの大谷選手が高校生の頃から「ごみ拾い」をマンダラチャートの「運」の項目の中に入れて、「運を呼ぶための行動」として位置づけ、今もそれを実践しているのは有名なお話です。「ゴミは人が落とした運。ゴミを拾って運を拾う。そして、自分自身にツキを呼ぶ。」この教えを自分のものにして、彼の活躍がそれを証明しています。



2年生職場体験活動

1月29・30日の2日間、葛城市内の事業所を中心に2年生が職場体験に行きました。実際に働く経験させていただくことで学校では経験できないたくさんの学びがありました。時間を守ることや大きな声で挨拶をするなどそれぞれの事業所で得た経験・学びを学校や家庭でも活かしていきたいですね。

各事業所のみなさま、本当にありがとうございました。

→ 梅の宿酒造



→ 葛城市当麻庁舎



→ 道の駅たいま



→ 当麻小学校



保護者の皆さまへ

3学期がスタートして約一ヶ月が過ぎました。2月6日(金)には1・2年生の保護者の皆さまには授業参観を予定しております。多くの保護者の皆さまに授業の様子を見ていただき、子どもたちの1年間の成長を感じ取っていただきたいと思いますと考えております。

3年生の保護者の皆さまには、いよいよ卒業式まで1ヶ月少しとなりました。まだまだお子様の進路決定に向けて心配な面も多くあることと思いますが、保護者の皆さまと一緒に最後まで子どもたちを信じて見守っていきたくと考えています。少しでも不安な点がございましたら遠慮なく学校へご連絡ください。

